

受賞おめでとうございます

令和4年度長崎県スポーツ表彰および長崎県スポーツ教育長顕彰

同表彰式が2月9日、長崎市で行われました。

この表彰は国際大会や各種全国・九州大会で素晴らしい活躍をした個人や団体、スポーツ活動の普及・発展に大きく貢献した個人や団体などに贈られます。

本市の受賞者は下記のとおりです。

長崎県スポーツ表彰

《長崎県スポーツ賞》

- ・野上 昂生^{こうせい} ボクシング競技

長崎県スポーツ教育長顕彰

《長崎県スポーツ功労顕彰》

- ・平野 睦義 ソフトボール競技
- ・石井 英治 陸上競技

※写真左から紹介（敬称略）



受賞者の功績の一端を紹介します。

○野上 昂生さん（東京農業大学4年）

2022全日本ボクシング選手権大会 男子ライトミドル級において2位、2022関東大学ボクシングリーグ戦において団体2位、個人男子ミドル級において階級賞（5戦5勝）などで優秀な成績をおさめられました。

○平野 睦義さん（志佐・住吉通）

平成4年から現在まで、松浦市ソフトボール協会役員として、組織の運営に尽力されています。また、昭和61年から競技の記録員として県内各大会で活動されるなど、市内および県内のソフトボール競技の普及・発展に貢献されています。

○石井 英治さん（志佐・池成）

昭和54年から松浦市陸上競技協会の設立準備員として組織の設立に貢献されました。その後、同協会の事務局員および理事として各陸上競技大会の企画・運営に携わるなど競技力向上に貢献されています。

令和4年度文部科学大臣優秀教職員表彰



大内 弘美さん（志佐・里田原2）

全国の小・中・高等学校に勤務する優れた成績をあげた教職員を対象に実施されている表彰式で、今福中学校の大内教諭が表彰されました。

教諭は、学年主任として学年職員への助言や連絡調整を密に行い、学級環境の充実・改善に貢献されています。

また、生徒指導においても、学級担任をサポートし、生徒指導体制を構築。若い職員に対しても、日常的にコミュニケーションをとりながら、一人一人の状況に応じて的確な助言を行うなど、学校の組織力向上に貢献されています。